

# きらら

**VOL.27**  
autumn・winter

loving care



## Pickup

次世代型医療機器開発等促進事業!  
PLIMES inc.と協働研究が始まります!!

## -Contents-

- P1 ごあいさつ
- P2 Pickup PRIMES ink. × canaan NST 対談内容公開
- P3 楽しいこと、全力です/あんり3階
- P4 いつもそばに、笑顔の看護/医務
- P5 笑顔と元気でフロアを明るく/ゆうり
- P6 祝!!3000フォロワー達成/かなん広報委員
- P7 一人ひとりに寄り添うリハビリ/機能訓練 information/事務局



 YouTube



@CANAAN.OR.JP

## ごあいさつ



社会福祉法人カナン  
事務長 兼 施設長 八尾 英人



創設20周年記念タオルデザイン

平素より社会福祉法人カナンの運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。おかげさまで当法人は令和7年11月に設立20年目を迎えることができました。これまで支えてくださったご利用者・ご家族、地域の皆さま、関係機関の方々に重ねて深く感謝申し上げます。今後も法人理念である「愛ある介護」「おかげさまの精神」を大切にし、皆さまに選ばれる法人を目指してまいります。

さて、施設部門ではユニットケアを推進し、入居後も「これまでの暮らしの継続」を大切に、生活歴や価値観に寄り添った支援に取り組んでまいりました。また、医療ニーズの高まりを受け、24時間点滴や人工透析療養者の受け入れを開始するなど、より安心してお過ごしいただける生活環境の整備を進めています。

さらに、当法人が加入する河南町社会福祉施設等連絡会の取り組みとして、「ふくし出前講座」を通じた地域住民向け研修会の開催や、カフェひだまり

（認知症カフェ）の実施により地域との交流を深め、開かれた施設づくりを一層推進してまいります。

また、コロナ禍では面会制限や行事の中止等により、ご不便とご心配をおかけいたしました。現在は各取り組みを再開し、ご利用者の笑顔が増え、日常の温かさが戻ってきたことを大変うれしく感じております。

在宅部門においても、訪問看護・訪問介護・デイサービス・ケアプランセンターが連携し、住み慣れたご自宅での暮らしを一日でも長く安心して継続していただけるよう、地域包括ケアシステムの一翼を担うべく努めてまいります。日々の生活の中でのご意見やご提案、困りごとなど、皆さまからのお声はサービスの質の向上につながる大切な原動力です。どうぞお気軽にお寄せください。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



【VISION】

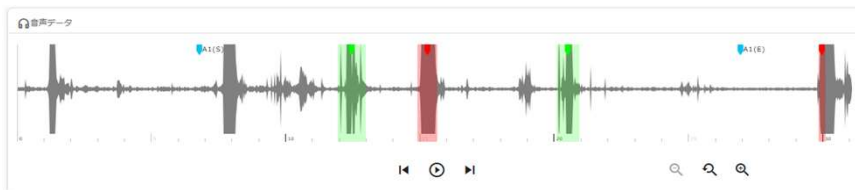
嚥下の可視化へ

GOKURI Products

高齢者施設モデル事業 協力機関協定締結  
[HTTPS://WWW.GOKURI.COM/PRODUCTS](https://www.gokuri.com/products)



GOKURI  
 摂食嚥下モニタリング  
 サービス



主観ではなく客観的な評価を目指して

社会福祉法人カナンはNST（栄養サポートチーム）を中心に「利用者優先」の視点に立った食事提供と、その喜びを支えるための食支援に継続して取り組んでいます。安全を前提にしながら、できる限り口から食べ続けられる環境づくりを進めています。

カナンNSTでは、嚥下評価（飲み込む力の検査）にGOKURI（摂食・嚥下モニタリングサービス）を活用しており、GOKURIを開発したPRIMES inc.とは高齢者施設モデル事業協力機関協定を締結しております。

この度、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）次世代型医療機器開発等促進事業「高齢者の誤嚥予防と食事・栄養管理を支援する摂食嚥下AI/ICTの実証研究」に参加することが決定しました。

このような研究に携わることで、知識・技術の向上に努め、日ごろのケアに反映してまいります。

GOKURIの詳細については右のQRコードからご覧ください。



<https://youtu.be/AOJIKbSvQFE>

GOKURI紹介動画



<https://www.gokuri.com/>

GOKURIホームページ

PRIMES ink. × canaan NST

対談内容を一部公開!!

対談全編は右上のQRコード（GOKURIホームページ）からご覧いただけます

評価の「見える化」と精度の検証

従来の頸部聴診では、音はその場限りでしたが、GOKURIは音をデータとして保存し、波形や数値として可視化できます。クラウドで共有し、後から聞き返すことも可能です。これにより「一人で抱えていた評価をみんなで確認できる」環境が整いました。以前はNSTリーダーがほぼ全ての嚥下評価を担っていましたが、現在はデータをもとに他の担当者へ移行できています。GOKURIのスクリーニングプロトコルの食事能力判定（GOST）や改定水飲みテスト（MWS-T）を活用しながら、令和7年度は従来の頸部聴診との妥当性を施設内で検証し、令和8年度からはGOKURI主体で水飲みテストを実施する予定です。安全性を確保しながら、多職種がスクリーニングに関わる体制と経済効率の両立を目指しています。

食支援で生きる尊厳を、そして組織の力へ

「一日でも長く、口からおいしいものを食べてもらいたい。それは人権や尊厳の問題です。ただし、安全が前提です。」嚥下評価は食形態を下げるためのものではなく、食べる力を引き出すためのものへ。その転換をエビデンスで支えたいと語ります。誤嚥性肺炎による入院を限りなくゼロに近づけるために、経口維持加算率の向上の背後には、精度を守る姿勢があります。最終的に判断するのは人ですが、根拠の有無で判断の質は変わる。嚥下評価を個人技から組織の資産へと転換する基盤として、GOKURIは位置づけられています。

## 楽しいこと、全力です。



楽しいことにとことん真面目な3階メンバー

あんり3階は、楽しいことが大好きなフロアです。日々の暮らしの中で「今日は何があるやろ」「ちょっと行ってみようか」と思ってもらえるように各ユニット、そして3階全体で様々な取り組みを行っています。

コスモスユニットでは毎月一回「ビアデー」が恒例です。ノンアルコールのお酒やジュースで乾杯し、カラオケを楽しみながら、フロアはまるで居酒屋さんのような雰囲気です。「ビール美味しいな」「今日はビアデーやな」と、楽しみにされている声も聞かれ、笑顔と歌声が広がる時間となっています。

さくらユニットには足湯があり、「気持ちええなあ」「ほっとするわ」とゆったりと過ごせるひと時や、入居者様の「食べたい」の声に応え、お好み焼きや、そうめん、ケーキ作りも行っています。出来上がった料理を前に会話も自然と弾みます。

ひまわりユニットでは、おやつ作りや、習字クラブに加え、黄昏クラブを行っています。黄昏時に集まり、体操や脳トレ、ゲーム、レクリエーションなど、その日その時の楽しみを共有し、夕方のひと時を和やかに過ごしています。

ユニットの枠を超えて、誰でも自由に参加できて自然と交流が広がっています。

全体で楽しめる行事も盛りだくさんで、夏には花火大会や夏祭りで盆踊り、宝探しゲームをして大盛り上がりでした。クリスマス&忘年会では、寿司とデザートバイキング、カラオケ、最後に一人ひとりプレゼントをお渡ししました。

こうした日々の積み重ねを大切にしながら、「その方らしく」過ごせるよう、これからも一人ひとりの思いに寄り添ったケアを続けてまいります。

## Memory of Smiles      Memory of Smiles      Memory of Smiles



昨年の夏は例年になく厳しい暑さとなり、日々の水分補給の声掛けや室内環境の調整、体調確認を丁寧に行い、安心して夏を過ごしていただけるよう努めてまいりました。

感染症の流行期となる冬は、空気の乾燥や寒さにより、体調を崩しやすい時期です。風邪やインフルエンザなどの感染症予防のため、手洗いや体調観察をこれまで以上に大切にしています。また、冬は乾燥による皮膚のかゆみが出やすいので保湿ケアにも取り組んでおります。

医務では、当日の体調管理を行い、安全に季節行事を楽しんでいただけるようにサポートをしています。



## いつもそばに、笑顔の看護



年末には、季節を感じていただける行事として餅つき大会を開催しました。杵を手にする入居者様の笑顔や、周囲からの温かい掛け声に、施設内はとても和やかな雰囲気になりました。



これからも入居者様が穏やかに、安心して過ごしていただけるよう、職員一同心を込めて健康管理に努めてまいります。

## 笑顔と元気でフロアを明るく



Q、入職して1年経ちましたが率直な気持ちはどうですか？

A、もう1年経ったのかと思うぐらいあっという間で、入職した当初に比べるとできることも増えて、仕事を任せてもらえることも増え、少しは成長できているのかなと感じています。でも、日々利用者様のケアに携わっていている中で、新しく覚えることもまだまだたくさんあり、みんなから頼ってもらえる職員になりたいと思っているので、これからも勉強し少しずつ成長していきたいです。

Q、1年間で一番成長したポイントはどこでしょうか？

A、ここに入職して介護という仕事を初めてさせていただいて、なんの知識も経験もなかったため、以前は自分の意見がなく先輩方の意見を聞くばかりだったのですが、働いている中で得た経験や勉強して得た知識などで、少しずつではありますが自分の意見も持てるようになったのが一番成長した部分だと感じています。

Q、一番やりがいを感じる瞬間はどこでしょうか？

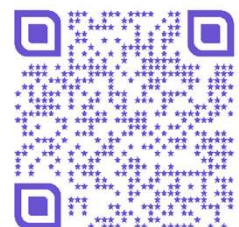
A、やりがいを感じる瞬間はたくさんあるので一番を選ぶのは難しいです。利用者様に名前を覚えていただけたたり、行事を楽しんでいただき笑顔がみられた時、出来なかったことが出来るようになった姿を間近で見ることができたり、利用者様と関わっている中で毎日やりがいを感じています。

Q、困ったときや相談したいときに気軽に話せる相手はいますか？

A、ユニットの職員の先輩方です。入職した当初から未経験で右も左も分からない私に丁寧に教えてくださりいつもフォローしてくださいました。1年経った今でも変わらず困った時は助けてくださり、気にかけてくれ相談しやすい環境をいつも作ってくれています。そのため、ユニットの先輩方が居てくれると何か新しいことに挑戦するときでも心強いです。

Q、今後、取り組んでいきたいことや挑戦したいことはありますか？

A、介護福祉士の資格取得に挑戦してみたいです。そのためには勉強はもちろんなのですが、資料や教科書を読むだけよりも、実際に自分が経験する方が覚えることができるし、身につくので分からないことは先輩方に質問して教えていただき、積極的にできることは何でも挑戦していきたいです。



CHECK OUR INSTAGRAM

# 3000フォロワー達成

こんにちは。広報委員SNS担当です。

前回、300フォロワー目指しています！と宣言していた法人Instagramが…なんと、3000フォロワー達成いたしました！こんなにもたくさんの方に観ていただけるなんて、とても嬉しい思いでいっぱいです。ご家族様に安心していただきたい！と始めたInstagram。ご利用様が、当施設で『どのように過ごしているのか』『楽しんでいるのか』不安に感じているご家族様もいらっしゃると思います。施設や職員の雰囲気、行事やレクリエーションはもちろん、普段の何気ない日常を見ていただきたい、笑顔で過ごされているご利用者様を見て安心していただきたい！との思いで日々動画を作っております。

ご家族様から『Instagramを見て安心しました！』『いつも楽しく見ています！』との声をいただけること、遠くに住んでいらっしゃるお孫様にも見ていただけること、職員一同とても喜んでおります。

次なる目標は“5000フォロワー”です！

これからも楽しい投稿を心がけてまいりますので、よろしければご視聴のほどよろしくお願いいたします！



## Instagram

### 人気ベスト3 (令和8年2月調べ)



『お正月飾り作り』  
2401回再生

ご利用者様との  
会話にいつもパワーを  
いただきます(\*'ω'\*)



『祝300フォロワー』  
1656回再生

目標達成の  
記念すべき動画です！



『秋の大運動会』  
1652回再生

大盛り上がるの  
運動会は編集作業が  
一番大変でした  
(´Д`)

## 職員に聞いた!!

### あなたのBEST 1



本部長

【敬老会余興編とお誕生日会】  
へびが印象的で面白かった!!  
お誕生日会で嬉し涙を流されて  
いるご利用者様の姿も素敵だっ  
た☆1つに選べない!!



#### 【福笑い】

見ていて一緒になって笑っ  
た!! 出来上がった顔がむちゃ  
くちゃで面白かった(^ ^)/



看護師 / 古川さん

#### 【秋の大運動会】

運動会の様子がギュッと凝縮さ  
れていて楽しいことが伝わる動  
画!! 元気が出る♪



デイ介護士 / 新田さん



訪問リハ / 津熊さん

#### 【書き初め】

書き初めをしている職員の声  
がよく出ていて最高に面白かつ  
た! 最後の職員のコメントもよ  
かった☆



#### 【ボール運びゲーム】

ご利用者様が一致団結して楽し  
まれているところ!  
編集もよかった(^ ^)



訪問リハ / 島尾さん

#### 【クリスマスパーティー】

サンタとトナカイが来てゲー  
ムやプレゼントもあり楽しい  
クリスマス会だったのが伝わ  
る動画☆彡



特養介護士 / 湯浅さん

## 『一人ひとりに寄り添うリハビリ』がモットー

こんにちは。特養部門の機能訓練指導員であんり所属の岡田（写真左）とゆうり所属の三浦（写真右）、そして前田クリニック理学療法士の古谷（写真中央）です。



当施設では生活機能向上連携加算を算定しており、外部の理学療法士と連携することでリハビリの評価の精度を高め入居者様の残存機能維持およびQOL向上に繋げられるよう、あんり・ゆうり共に古谷理学療法士の力を借りています。



普段の業務として、拘縮・褥瘡予防のための関節可動域訓練やポジショニング、誤嚥性肺炎を予防し安全な食事を提供するためのシーティング等があります。あんり・ゆうり共に機能訓練指導員が各1名配置のため専門職としての思考に偏りが生じる、また本当に正しいのか判断に困ることがありましたが、古谷理学療法士にこれらのアドバイスや指摘をもらうことで、チームとしてより多くの視点からアプローチすることができるようになりました。

徐々にではありますが、目に見える形での成果が出てきていると感じています。今後も日々連携を深め、より質の高いケアが実現できるように努めてまいります。

## information

### 社会福祉法人カナン 令和8年度年間行事予定

※詳細は書面にてご案内いたします



カナン春祭り

令和8年4月5日（日）

家族様招待予定



敬老祝賀会

令和8年9月20日（日）

家族様招待予定



カナン秋祭り

令和8年11月1日（日）

家族様・地域の方招待予定



カナン餅つき大会

令和8年12月29日（火）

